

CASBEE-建築(新築)2016年版
グリーンリッチホテル米子駅前■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版
CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

欄に数値またはコメントを記入 ■評価ソフト:

スコアシート 実施設計段階		環境配慮設計の概要記入欄				全体	
配慮項目		評価点	重み係数	評価点	重み係数		
Q 建築物の環境品質						2.5	
Q1 室内環境			0.40		-	3.0	
1 音環境		3.0	0.15	3.0	1.00	3.0	
1.1 室内騒音レベル		3.0	0.40	3.0	0.40		
1.2 遮音		3.0	0.40	3.0	0.40		
1 開口部遮音性能		3.0	0.97	3.0	0.30		
2 界壁遮音性能		3.0	0.03	3.0	0.30		
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)		3.0	-	3.0	0.20		
4 界床遮音性能(重量衝撃源)		3.0	-	3.0	0.20		
1.3 吸音		3.0	0.20	3.0	0.20		
2 温熱環境		2.6	0.35	2.6	1.00	2.6	
2.1 室温制御		3.0	0.50	3.0	0.50		
1 室温		3.0	0.39	3.0	0.57		
2 外皮性能		3.0	0.24	3.0	0.43		
3 ゾーン別制御性		3.0	0.37	-	-		
2.2 湿度制御		1.0	0.20	1.0	0.20		
2.3 空調方式		3.0	0.30	3.0	0.30		
3 光・視環境		2.6	0.25	3.3	1.00	3.1	
3.1 昼光利用		1.8	0.34	4.2	0.30		
1 昼光率	客室部 昼光率U=2.35	1.0	0.55	5.0	0.60		
2 方位別開口		-	-	3.0	-		
3 昼光利用設備		3.0	0.45	3.0	0.40		
3.2 グレア対策		3.0	0.28	3.0	0.30		
1 昼光制御		3.0	1.00	3.0	1.00		
3.3 照度		3.0	0.14	3.0	0.15		
3.4 照明制御		3.0	0.25	3.0	0.25		
4 空気質環境		3.5	0.25	3.6	1.00	3.5	
4.1 発生源対策		4.0	0.50	4.0	0.63		
1 化学汚染物質	F☆☆☆☆以上の内装材を採用している	4.0	1.00	4.0	1.00		
4.2 換気		3.0	0.30	3.0	0.38		
1 換気量		3.0	0.49	3.0	0.33		
2 自然換気性能	事務室は十分な開口部がある	5.0	0.01	3.0	0.33		
3 取り入れ外気への配慮		3.0	0.49	3.0	0.33		
4.3 運用管理		3.0	0.20	-	-		
1 CO ₂ の監視		3.0	0.06	-	-		
2 喫煙の制御		3.0	0.94	-	-		
Q2 サービス性能		-	0.30	-	-	2.7	
1 機能性		2.4	0.40	2.6	1.00	2.5	
1.1 機能性・使いやすさ		3.0	0.40	3.0	0.60		
1 広さ・収納性		3.0	0.01	3.0	0.50		
2 高度情報通信設備対応		3.0	0.01	3.0	0.50		
3 バリアフリー計画		3.0	0.97	-	-		
1.2 心理性・快適性		1.1	0.30	2.0	0.40		
1 広さ感・景観		3.0	0.05	3.0	0.50		
2 リフレッシュスペース		2.0	0.03	-	-		
3 内装計画		1.0	0.93	1.0	0.50		
1.3 維持管理		3.0	0.30	-	-		
1 維持管理に配慮した設計		3.0	0.50	-	-		
2 維持管理用機能の確保		3.0	0.50	-	-		
2 耐用性・信頼性		3.1	0.30	-	-	3.1	
2.1 耐震・免震・制震・制振		3.0	0.50	-	-		
1 耐震性(建物のこわれにくさ)		3.0	0.80	-	-		
2 免震・制震・制振性能		3.0	0.20	-	-		
2.2 部品・部材の耐用年数		3.4	0.30	-	-		
1 躯体材料の耐用年数		3.0	0.20	-	-		
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔		3.0	0.20	-	-		
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔		3.0	0.10	-	-		
4 空調換気ダクトの更新必要間隔		3.0	0.10	-	-		
5 空調・給排水配管の更新必要間隔	ビニルライニング鋼管、ビニル管、樹脂管を採用	5.0	0.20	-	-		
6 主要設備機器の更新必要間隔		3.0	0.20	-	-		
2.4 信頼性		3.2	0.20	-	-		
1 空調・換気設備	エアコンを各室毎に系統分けし、災害時や故障時に対応している	4.1	0.20	-	-		
2 給排水・衛生設備		3.0	0.20	-	-		
3 電気設備		3.0	0.20	-	-		
4 機械・配管支持方法		3.0	0.20	-	-		
5 通信・情報設備		3.0	0.20	-	-		

3 対応性・更新性			3.3	0.30	2.2	1.00	2.4
3.1 空間のゆとり			4.2	0.04	1.4	0.50	
1	階高のゆとり	1階・2階の共用部の階高さは3.9m以上となっている	5.0	0.60	1.0	0.60	
2	空間の形状・自由さ		3.0	0.40	2.0	0.40	
3.2 荷重のゆとり			2.0	0.04	3.0	0.50	
3.3 設備の更新性			3.4	0.93	-	-	
1	空調配管の更新性	エアコンを各室毎の系統になっており、更新が容易である	5.0	0.20	-	-	
2	給排水管の更新性		3.0	0.20	-	-	
3	電気配線の更新性		3.0	0.10	-	-	
4	通信配線の更新性		3.0	0.10	-	-	
5	設備機器の更新性		3.0	0.20	-	-	
6	バックアップスペースの確保		3.0	0.20	-	-	
Q3 室外環境(敷地内)			-	0.30	-	-	1.7
1 生物環境の保全と創出			1.0	0.30	-	-	1.0
2 まちなみ・景観への配慮			2.0	0.40	-	-	2.0
3 地域性・アメニティへの配慮			2.0	0.30	-	-	2.0
3.1	地域性への配慮、快適性の向上		2.0	0.50	-	-	
3.2	敷地内温熱環境の向上		2.0	0.50	-	-	
LR 建築物の環境負荷低減性			-	-	-	-	3.1
LR1 エネルギー			-	0.40	-	-	3.5
1 建物外皮の熱負荷抑制			2.3	0.19	-	-	2.3
2 自然エネルギー利用			3.0	0.10	-	-	3.0
3 設備システムの高効率化			[BEI][BEIm] = 0.73	4.4	0.50	-	4.4
4 効率的運用			3.0	0.20	-	-	3.0
集合住宅以外の評価			3.0	1.00	-	-	
4.1	モニタリング		3.0	0.50	-	-	
4.2	運用管理体制		3.0	0.50	-	-	
集合住宅の評価			-	-	-	-	
4.1	モニタリング		3.0	-	-	-	
4.2	運用管理体制		3.0	-	-	-	
LR2 資源・マテリアル			-	0.30	-	-	2.8
1 水資源保護			3.0	0.20	-	-	3.0
1.1 節水			3.0	0.40	-	-	
1.2 雨水利用・雑排水等の利用			3.0	0.60	-	-	
1	雨水利用システム導入の有無		3.0	0.70	-	-	
2	雑排水等利用システム導入の有無		3.0	0.30	-	-	
2 非再生性資源の使用量削減			2.8	0.60	-	-	2.8
2.1 材料使用量の削減			2.0	0.10	-	-	
2.2 既存建築躯体等の継続使用			3.0	0.20	-	-	
2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用			3.0	0.20	-	-	
2.4 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用			3.0	0.20	-	-	
2.5 持続可能な森林から産出された木材			2.0	0.10	-	-	
2.6 部材の再利用可能性向上への取組み			3.0	0.20	-	-	
3 汚染物質含有材料の使用回避			3.0	0.20	-	-	3.0
3.1 有害物質を含まない材料の使用			3.0	0.30	-	-	
3.2 フロン・ハロンの回避			3.0	0.70	-	-	
1	消火剤		-	-	-	-	
2	発泡剤(断熱材等)		3.0	0.50	-	-	
3	冷媒		3.0	0.50	-	-	
LR3 敷地外環境			-	0.30	-	-	2.8
1 地球温暖化への配慮			3.9	0.33	-	-	3.9
2 地域環境への配慮			1.9	0.33	-	-	1.9
2.1 大気汚染防止			3.0	0.25	-	-	
2.2 温熱環境悪化の改善			1.0	0.50	-	-	
2.3 地域インフラへの負荷抑制			2.7	0.25	-	-	
1	雨水排水負荷低減		3.0	0.25	-	-	
2	汚水処理負荷抑制		3.0	0.25	-	-	
3	交通負荷抑制		3.0	0.25	-	-	
4	廃棄物処理負荷抑制		2.0	0.25	-	-	
3 周辺環境への配慮			2.7	0.33	-	-	2.7
3.1 騒音・振動・悪臭の防止			3.0	0.40	-	-	
1	騒音		3.0	0.33	-	-	
2	振動		3.0	0.33	-	-	
3	悪臭		3.0	0.33	-	-	
3.2 風害、砂塵、日照阻害の抑制			3.0	0.40	-	-	
1	風害の抑制		3.0	0.70	-	-	
2	砂塵の抑制		1.0	-	-	-	
3	日照阻害の抑制		3.0	0.30	-	-	
3.3 光害の抑制			1.6	0.20	-	-	
1	屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策		1.0	0.70	-	-	
2	屋光の建物外壁による反射光(グレア)への対策		3.0	0.30	-	-	